



# SUNBRIDGE NEWS

2011年号外

発行日2011年6月8日

3月11日の「東北地方太平洋沖地震」では被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。  
今回の号外では、被災地の状況レポートと、当社での災害対策についてまとめました。

## 被災地訪問



今回お話を頂いた、  
NPO石巻こども避難所クラブ  
「にじいろクレヨン」柴田滋紀氏。

柴田氏のお話によると、震災直後停電になったことで、情報を得る手段がなかった人、また当初、津波は3mという噂があつたりと様々な情報が交錯していたことや、まさか大津波ではないだろうという過信があったことで、逃げ遅れた人が津波の被害に遭われたそうです。

### ● 1日目 仙台到着～石巻市～女川町



※1少し高台になっている石巻日和山公園から、下を見下ろした際の風景。  
津波が来ているかどうかで被害状況が大きく異なっていました。

※2石巻市。

※3缶詰工場の缶詰モニュメント。道路に倒れています。

※4海沿いにある門脇町。自衛隊が数人、活動していました。



※5女川町。瓦礫の山でした。

※6名取市。

船が陸に乗り上げていました。

### ● 2日目 盛岡～宮古市

津波で家が流されてしまった人々の避難所になっている、グリーンピアみやこに訪問致しました。避難所では、消灯時間が決まっている為、生活のリズムが取りにくいことや、配給される食事に肉類が多く、漁港の町で生活してきた方々には大変辛いとのことでした。

また、「東北」＝「寒い」というイメージから、冬ものの洋服の支援物資が多く届くそうです。「今」必要なもの、夏に向けて「今後」必要になってくるものを見極め、現状や被災者のニーズに合った支援、救援物資が求め

### ● 被災地をこの目で見て…

被災地を実際に訪問し、これまでテレビや新聞などで報道されているものよりも、もっと悲惨な状況であり、自然の脅威を感じました。「災害がある」ということ想定して、備蓄品を準備し、生き抜く為の訓練を重ねていく大切さを実感すると同時に、ビル管理として、正しい情報をいち早く流すことの必要性を痛感致しました。マイナスから立ち上ることがいかに難しく大変なものであるか、私たちの想像以上のことであるかとは思いますが、これから的生活はどうあるべきか、これからの生活を見直し、東京にいて私たちが出来ることを

## 避難訓練

第8東洋海事ビル、11東洋海事ビルで避難訓練を実施致しました。



今回は、大地震(震度6強)発生後に、ビル内で火災が発生した際の、1次避難所(第8東洋海事ビル1階ガレージ)から広域避難所(今回は日比谷公園)までの避難を想定した訓練を行いました。備蓄品に関する質問や、水消火器実践、また今回の訓練に関して芝消防署からのご意見を頂くことも出来、また、テナントの皆様の防災に対する意識の高さを感じました。

今後とも、皆様と防災に関し取り組んでまいりたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い致します。

なお次回は6月21日、3東洋海事ビル、第7東洋海事ビルでの避難訓練を予定



## 備蓄品

各ビルに設置しております備蓄品を紹介致します。

### ● 簡易トイレ・テント



### ● レスキュー・キット



災害時に必要な救助用工具。  
リュック型の為、女性でも運びやすい！



乾パン・保存水  
乾パン、保存水、共に5年間の保存可能！

## お役立ち情報

災害時に備え、どうぞご活用下さい。

### ● 災害避難時ビル情報提供サービス

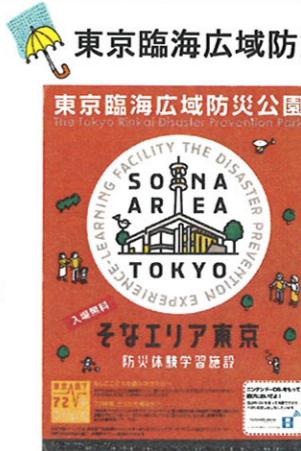
(例)

テナント様  
〇〇時〇〇分現在の  
第〇東洋海事ビル

ビルの躯体にダメージは有りませんが、  
地震の為、エレベーターは使用禁止となっ

震災時、以下の方法でビルの  
被害状況をご連絡致します。

- ①お客様からお預かりした  
メールアドレスにメール送信
- ②携帯サイト「災害用伝言板」に  
掲載



震度6強の首都直下型地震の発災から避難までを、任天堂DSを使用したクイズに答えるながら、生き抜く防災体験ツアー。

利用時間：午前9時30分～午後5時  
休館日：月曜日  
入場料：無料  
最寄り駅：りんかい線「国際展示場駅」

詳細に関してのお問い合わせは、各管理センター、もしくはサンブリヂビルテクノ株式会社までご連絡下さい。



発行者：サンブリヂビルテクノ株式会社

サンブリヂグループのニュースを随時更新しております。

ホームページも是非ご覧ください。

<http://www.sunbridge.co.jp>

サンブリヂ

検索

